

報道関係者各位

「経営品質向上活動に関する調査」報告

～「不況の克服に経営品質向上活動が有効」～

経営品質賞受賞企業の9割以上が、「経営品質向上活動は不況克服に良い影響」と回答

2009年3月25日



三菱UFJリサーチ&コンサルティング

【お問い合わせ先】

三菱UFJリサーチ&コンサルティング株式会社

経営戦略部(名古屋) シニアコンサルタント

亀谷 剛

〒460-8621 名古屋市中区錦3-20-27

TEL. 052-203-5323 / FAX. 052-232-0477

E mail: tsuyoshi.kametani@murc.jp



2009年3月25日

報道関係者各位

三菱UFJフィナンシャル・グループの総合シンクタンクの三菱UFJリサーチ&コンサルティング株式会社(本社:東京都港区 社長:元田 充隆)は、経営品質賞受賞企業を対象とした「経営品質向上活動に関する調査」を実施し、その結果を取りまとめました。

「経営品質向上活動」とは、高品質な製品やサービスを生み出すために自社の経営や組織の体質を改善し、経営の質を高めていこうとする取り組みです。そして、優れた活動を行った組織を表彰する日本経営品質賞や地域ごとの経営品質賞などが設立されています。

当調査結果から、経営品質向上活動の推進は、顧客満足追求への意識変革や社員満足度向上などの成果をあげ、不況の克服に有効であることがわかりました。

(調査結果概要)

アンケート調査は、日本経営品質賞及び各地域経営品質賞受賞企業のうち、地方自治体及びその関連団体を除いた206社を対象として、2008年11月～12月に実施。うち、87社から回答を得た(回答率:42.2%)。

(調査内容の詳細は、添付資料「[『経営品質向上活動に関する調査』報告書](#)」ご参照)

1. 9割以上の企業が、「不況を克服するために良い影響がある」と回答。

不況下において、経営品質向上活動に取り組んだことがどのように影響するかを尋ねたところ、「不況を克服するために良い影響がある」と92.9%の企業が回答した。うち、60.0%の企業が「大きな好影響がある」と回答。(『経営品質向上活動に関する調査』報告書 :16ページ)

2. 9割以上の企業が、「会社が良くなった」。特に、社長が中心になって、3年以上活動した企業が多い。

総合的に考えて、経営品質向上活動に取り組んだことで会社が良くなったと思うかを尋ねたところ、「会社が良くなった」と92.8%の企業が回答。うち、「社長が中心的に活動した」及び「活動経過が3年以上」の企業では、特に「良くなった」という回答が多い。(『経営品質向上活動に関する調査』報告書 : 15、17、18ページ)

3. 「顧客満足追求への意識変革」に最も成果が見られる。

経営品質向上活動に取り組んだ結果どのような成果があったかを尋ねたところ、「顧客満足追求への意識変革」で『大きな成果があった』との回答が最も多く、43.0%であった。(『経営品質向上活動に関する調査』報告書 :13ページ)

なお、経営品質向上活動を紹介した小冊子「[経営品質向上で不況に強い体質作り](#)」を無償配布しています。

ご希望の方は、こちらからお申込みください。 https://www.murc.jp/inquiry_senryaku/inq_form.php

小冊子概要などにつきましては、こちらをご参照ください。 <http://www.murc.jp/nagoya-keisen/book/index.html#shousasshi>